

「鈴木ひろむ」の政治信条は、正心誠意

東日本大震災について

震災に伴い亡くなられた方、また大きな被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。一刻も早く復旧、復興されることをお祈り致します。福島第一原発の被害は余りにも甚大で想像もつかなく、ただ放射能の脅威を覚えるばかりです。この様な状況下、**エネルギー**、**環境**に対してしっかりとした考え方、捉え方をしてまいります。



(次項は活動指針の一部です。)

- ◎ **原子力発電・太陽光発電・森林資源**について再度考える。
- ◎ **省電力**のための施策を提言し、推進をする。
 - ・夏の計画停電に向けて節電を自らも行き、呼びかけもする。
 - ・間伐材利用の薪ストーブを推進する。
- ◎ **環境**（森林・河川など）に目を向ける。
 - ・環境森林の二酸化炭素の吸収に関するオフセットクレジット等を分かりやすく説明し、その有益さを伝える。
(2月定例議会の一般質問にて取り上げている。)
 - ・河川の美化活動（リバーフレンドシップ）の推進を図る。(地域参加型)

支えよう被災地を！

義援金を受け付けています。

日本赤十字社を経て送ります。

鈴木ひろむ 後援会

いま一度、考えよう地域の防災を！「グラッ」ときたら・・・。

- ① 出火しないように火元を切る。
- ② 隣近所による初期消火をして消防署に連絡する。
- ③ 救出救護、応急救護をして負傷者を救護病院等へ搬送する。
- ④ 正しい情報を集め、伝達する。デマなどによるパニックを防止する。
- ⑤ 二次災害（火災等）からの避難をする。

(富士宮市地域防災計画より引用)